

# 授業概要

分野	学科目	1年後期		90分講義 15回
専門基礎分野	疾病論Ⅲ	30時間	1単位	
授業科目		講師名		
脳神経疾患、運動器疾患		医師		
科目目標	1.脳神経系疾患・運動器疾患の病態・検査・治療について理解する。			
	回数	項目	内容	
科目内容	1	脳神経疾患	1.脳・神経障害の主な症状と病態生理 1)意識障害 2)高次脳機能障害 3)運動機能障害 4)感覚機能障害 5)反射性運動の障害 6)頭蓋内圧亢進症状	
	2		2.主な検査 1)神経学的診察 2)CT、MR、PET 3)脳脊髄液検査	
	3		3.脳・神経疾患の主な疾患と治療 1)脳腫瘍 2)脳血管障害	
	4		4.末梢神経系の疾患と治療 1)筋ジストロフィー2)筋委縮性側索硬化症 3)ギランバレー症候群 4)パーキンソン病の病態と治療	
	5		5.脳・神経系の感染症 1)脳炎 2)髄膜炎 6.認知症	
	6	脳神経外科疾患	1.頭部外傷による疾患と治療 1)急性硬膜外血腫2)急性硬膜下血腫3)慢性硬膜下血腫、	
	7		2.脳血管障害による疾患と治療 1)くも膜下出血2)高血圧性脳出血3)虚血性脳血管障害	
	8		3.脳腫瘍の分類と治療 1)神経膠腫2)髄膜腫3)下垂体腺腫4)聴神経腫瘍	
	9		4.血管障害に伴う脊髄疾患 1)脊髄硬膜外・硬膜下血腫・脊髄出血、脊髄動静脈奇形	
	10		5.腫瘍に伴う脊髄疾患 1)硬膜内腫瘍2)硬膜外腫瘍 6.主な外科的治療 1)開頭術 2)脳室一腹腔シャント手術(V-Pシャント術)	
	11	運動器疾患	1.運動器疾患の主な症状と病態生理 1)疼痛 2)形態異常 3)関節運動異常 4)神経障害	
	12		2.主な検査・治療・処置 1)計測 2)脊髄造影検査 3)関節鏡検査 4)保存療法(ギブス包帯、牽引) 5)手術療法 6)義肢・装具	
	13		3.外傷性運動器疾患の主な症状・治療 1)骨折 2)脱臼 3)捻挫 4)筋・腱・靭帯の損傷	
	14		4.内因性運動器疾患の主な症状治療 1)先天性疾患 2)骨髄炎 3)腫瘍 4)脊椎疾患	
	15			
【授業形態】 講義				
【評価方法】 筆記試験、出席状況				
【テキスト】 脳神経疾患:系統看護学講座 成人看護学7 脳神経 医学書院 脳神経外科:系統看護学講座 臨床外科看護各論 医学書院 運動器疾患:系統看護学講座 成人看護学10 運動器 医学書院				